

ロシア
東欧

経済速報

(社)ロシア東欧貿易会

2003年(平成15年)1月25日号 No.1250

目次

ロシア・オリガルヒ最新事情	1
『オリガルヒ』を上梓した中澤孝之さんに聞く	
エトセトラ	6
調査月報最新号のお知らせ / 6	
ロシアにおける外国人の就労許可証の新制度 / 7	
ロシア東欧貿易会関連の行事予定	7
CIS・中東欧諸国通貨の為替レート	7

ロシア・オリガルヒ最新事情

『オリガルヒ』を上梓した中澤孝之さんに聞く

はじめに

ロシアの「オリガルヒ」が内外で話題に上るようになって久しい。オリガルヒは我が国では政商、新興財閥などとも訳されるが、エリツィン政権の晩年から、ロシアの政治・経済を動かす隠然たる影響力をもった存在として注目を集めるようになった。プーチン政権下でそのありようは変質を迫られているものの、「オリガルヒ」は依然として現代のロシアを読み解く重要なキーワードとなっている。

先ごろ、我が国を代表するロシア政治研究者である中澤孝之・長岡大学産業経営学部教授が、『オリガルヒ(政商) ロシアを牛耳る163人』と題する著作を上梓された。本書は、最新の情報を綿密に調べ上げ、それを一冊にまとめ上げた「オリガルヒ名鑑」であり、現代ロシアを知るための資料としての利用価値が非常に高いと思われる。

そこで本誌では、中澤教授に著者インタビューを申し込み、本書のエッセンスを紹介していただくとともに、オリガルヒの最近の動向や未来予想図、プーチン政権についての評価などについてもあわせて語っていただいた。以下、そのインタビューをお届けする。